

神奈川県精神神経科診療所協会
2023年11月役員会議事録

日時：2023年11月16日(木) 19時30分より

開催場所：ホテルプラム

出席者：斎藤庸男、三木和平、萩元浩、鏑木宏、三村圭美、赤塚英則、長谷川洋、赤坂ちづ子、上村誠、川名明德、根岸夏己、木代眞樹、小堀真、佐藤嗣有子、山田芳輝（敬称略、順不同）

I. 会長挨拶

診療報酬改定に関して、財務局から診療所の経常利益率が増加しているという資料が出され外来管理加算の扱いが議論となっているようですが、精神科関連のものは出ておりませんが今後、注視していきたいと思っております。

II. 臨時総会議事録 承認

前回議事録 承認

III. 議案

1. 入退会 なし

2. 報告事項

(ア) 日精診

外来精神医学会の規約にて、日精診正会員は学会員 A、会員医療機関所属の心理職、OT、PSW は正会員 B、外部からは賛助会員となっています。当面は委員会の位置づけで日精診役員が理事を兼ねることに。内保連加盟が目標であり、社会保険委員会が必要とのことです。日精協の日本精神医学会と同様の方法をとっていく予定。来年、日精診も 50 周年となり記念誌発行の予定です。皆様がお持ちの写真がありましたらお借りしたいと思います。チームリハは2月22日、23日に大阪で開催されます。

(イ) 講演会

11月9日 Web 開催 13名参加

共催 ツムラ

「こころと漢方」

岡留美子先生(岡クリニック)

(ウ) 研究会 開催なし

(エ) 神奈川県職員メンタルヘルス相談

4月から20件、12か所の医療機関の協力をいただいている。

(オ) ホームページ、空床情報

定期更新の病院は半数ほどあるので利用していただきたい。
セキュリティ更新料の今後の見通し、問い合わせしていく。

ホームページ上でのバナー広告は手数料が発生すると思われる。

(カ) 協会誌広告

製作費も値上がりが考えられ、広告費は1.5倍にすることに。1/4ページの枠を新設、会員の書籍の紹介、出版社からの広告の依頼を試みる。新たに保険医協会、こころと福祉の相談会で協力いただいた弁護士会、司法書士会、社会保険労務士会などに依頼することに。

(キ) レセプト請求

受診困難のかたに処方箋の郵送は可能か。郵送は不可、訪問診療での対応が適切と思われる。

(ク) 神奈川県精神科救急医療調整会議

10月31日にオンラインで開催。出席の先生方に措置診察アンケートの結果もみていただき待機料について取り上げていただけた。

3. 協議事項

(ア) 講演会

12月2日 ホテルプラム

共催 田辺三菱製薬、吉富製薬、ヤンセンファーマ
「実臨床における遅発性ジスキネジアの潜在的頻度」
上田均先生(もりおか心のクリニック)

講演会終了後に情報交換会、忘年会を開催

18時から例会を開催。

12月4日 ビジョンセンター横浜+Web 配信

共催 Meiji Seika ファルマ
「うつ病治療戦略と安定確保医薬品について考える」
坪井貴嗣先生(杏林大学)

(イ) 研究会

第16回神奈川県産業メンタルヘルス研究会

担当 川原健資先生

AP 横浜

11月18日 16時から18時

「新しい精神障害の労災認定基準について」
「労働者の睡眠対策-睡眠指針2023の概要もふまえて-」
田中克俊先生(北里大学大学院産業精神保健学教授)

第3回児童のこころと発達の研究會

担当 佐藤嗣有子 先生

11月28日 web 開催

「インターネット依存(スマートフォン依存)への対応」
船渡川智之先生(東邦大学)

第2回社会保障研究会

担当 長谷川洋副会長

ホテルプラム

2月3日 19時から

猪熊律子様(読売新聞社)

障害年金に関する講演を依頼。

医療問題検討会

担当 赤塚英則副会長

3月26日

島戸圭輔先生(二番町法律事務所)

コンプライアンスに関する講演会

(ウ)新規事業案

措置診察研修会を再度開催するのはどうか。

(エ)ホームページに役員名簿を掲載する案

ホームページに掲載するにあたっての費用も問い合わせることにして保留。

(オ)自費診断書の価格設定

栃木県で調査されており神奈川でも調査を検討。

(カ) 次回役員会

12月21日(木)19時30分からホテルプラムにて

議事録署名人

萩元 浩

鎚木 宏

斎藤 庸男